

嚥下外来のご案内

最近、食べるのが苦しくなっていませんか？



ムせることが多くなった

食べ物を飲み込むときに違和感を感じる

食事をするのが億劫になり食欲がない

高齢による身体機能の低下や、認知症や脳血管・神経疾患などの影響で『嚥下機能（食物を飲み込んで胃まで運ぶはたらき）』に障害を起し、口や鼻から食物が逆流してきたり、食物が気管内に入り重篤な肺炎（誤嚥性肺炎）を繰り返すことがあります。

当院の嚥下外来まで是非ご相談下さい！

『嚥下とは』食べ物を口から胃まで運ぶための体の動きを言います。

口から食べると、唾液が分泌され、口の中がキレイに保たれます。また、噛むことで脳のトレーニングになり、胃腸の免疫向上により、感染症が予防されるメリットがあります。

下記のようなことでお困りの方がいらっしゃいましたらお気軽にご相談下さい。

- ①外来にて嚥下機能評価のみ希望
- ②嚥下機能評価後、しばらく嚥下リハビリを希望
- ③当院へ転院の上、しばらく嚥下リハビリを希望

【お問合せ】医療法人八重瀬会 同仁病院 地域医療連携室
TEL 098-870-5375 FAX 098-874-7033